第28回

全日本カッター

競技大会

日　時　昭和59年5月20日(日)　AM9：00～PM4：00

(雨天決行)

場　所　神戸芦屋沖海上

主　催　全日本カッター連盟

後　援　神戸新聞社・神戸港振興協会

主　管　神戸商船大学

第 28 回　全日本カッター競技大会

日　　時　昭和59年５月20日（日）AM９：00～PM４：00（雨天決行）

会　　場　競技場　神戸芦屋沖海上
開会式・閉会式　芦屋市立潮見中学校グランド
（雨天の場合　同中学体育館）

主　　催　全日本カッター連盟

主　　管　神戸商船大学

出場校

海技大学校	東京商船大学
海上保安大学校	東京水産大学
鹿児島大学	長崎大学
神奈川歯科大学	日本大学
水産大学校	防衛大学校
電気通信大学	三重大学
東海大学	神戸商船大学　（以上14校）

会議日程

主将会議
日　時　５月19日（土）
13：30～15：00
場　所　神戸商船大学
大学会館３Ｆ
出席者　参加各校主将
及び主務

連盟会議
日　時　５月20日（日）
16：30～18：00
場　所　神戸商船大学
大学会館３Ｆ
出席者　各校顧問教官
及び代表学生２名

第 28 回　全日本カッター
競技大会を迎えて

神戸商船大学長　松　本　吉　春

六甲の緑が映え、海風が心持よく感ぜられる好季節となりました。今度全日本カッター競技大会がここ「ちぬの海」で開催されますことは誠によろこばしい限りで皆さんを心から歓迎致します。

団体競技においては選手個人の技倆がすぐれているとともにチームワークが必要であることは申すまでもありませんが、特にカッター競技においては重要であります。カッター訓練が海事教育に不可欠とされるのは不屈の精神と協調の精神を涵養するのに最適であるからです。選手諸君、日頃練磨された実力を遺憾なく発揮され海の若人に相応しい好レースが展開されることを期待します。

最後に本大会のため御協力、御支援をいただきました関係各位に深甚の謝意を表します。

昭和59年 5 月

大　会　役　員

会　長	神戸商船大学　学　長	松　本　吉　春	
副会長	神戸商船大学　学生部長	杉　浦　昭　典	
役　員	海技大学校	澄　川　修　一	
	海上保安大学校	福　井　守　也	
	鹿児島大学	松　野　保　久	
	神奈川歯科大学	中　村　玄二郎	
	水産大学校	橋　本　市　雄	
	電気通信大学	松　尾　籟　之	
		石　島　　巖	
	東海大学	奥　田　郁　夫	
	東京商船大学	吉　田　卓　也	
	東京水産大学	宮　崎　芳　夫	
	長崎大学	柴　田　恵　司	
	日本大学	平　栗　洋　一	
		石　澤　恒　男	
	防衛大学校	平　山　助　成	
		田　中　英　一	
	三重大学	小　林　　裕	
	神戸商船大学	鈴　木　三　郎	
審判長	神戸商船大学	奥　村　宗　行	

大　会　委　員

実行委員長	4年機関科	湯　本　三　郎
副委員長	3年機関科	本　田　隆　浩
委　員	神戸商船大学端艇部員	

海技大学校

	氏名	科・学年	身長（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	大平勝	特修E1	172	73	門司	山口
副将	立石清文	〃 N1	172	68	〃	鹿児島
主務	河端教一	本科N2	163	67	海大	愛媛
艇指揮	河端教一	〃 N2	163	67	〃	〃
艇長	大平勝	特修E1	172	73	門司	山口
1	竹島秀稔	〃 N1	163	56	粟島	高知
2	浜田茂	〃 E1	173	63	門司	長崎
3	花村宏満	〃 N1	160	60	浜田水産	島根
4	藤本信行	〃 N1	170	73	波方	愛媛
5	片岡章一	〃 N1	164	52	粟島	〃
6	山本善幸	〃 N1	170	65	大分水産	大分
7	木原茂樹	〃 N1	164	65	波方	広島
8	本多義秀	〃 N1	165	65	粟島	愛媛
9	三田裕史	〃 E1	163	65	宮崎水産	宮崎
10	立石清文	〃 N1	172	68	門司	鹿児島
11	水江豊昭	〃 E1	175	64	清水	長崎
12	高橋修	〃 E1	180	79	宮古	青森
補	角谷長仁	〃 N1	173	62	本荘	秋田
補	橋本勝廣	〃 N1	168	65	門司	山口
補	今本照夫	〃 E1	168	60	隠岐水産	島根
補	未田高嗣	w／oE1	177	68	広島商船高専	広島

祝 第28回 全日本カッター競技大会
開学祭 同窓学生諸君の健斗を祈る!!

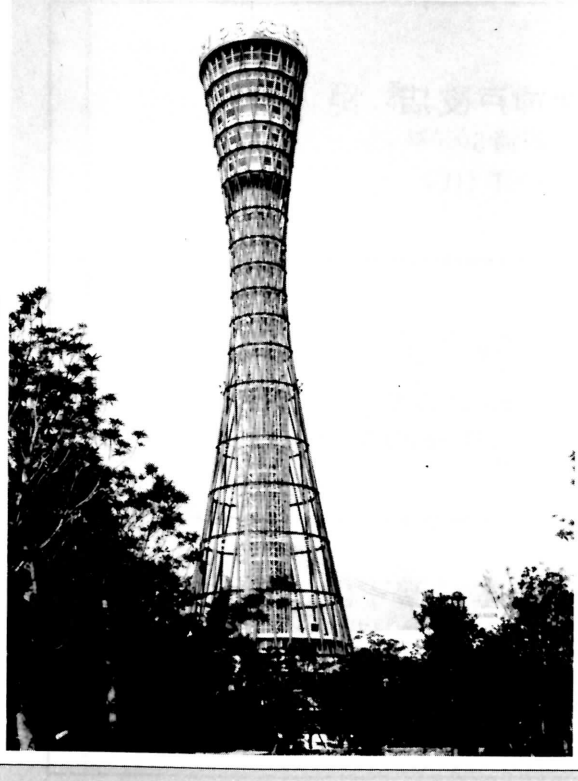
社団法人 海洋会（同窓団体）

会長 南波佐間 豊

本部 〒102 東京都千代田区麹町4—5海事センタービル6F
電話 03—262—8632
神戸支部 〒650 神戸市中央区下山手通3—15—10
電話 078—331—3128

海上保安大学校

	氏名	科・学年	身長（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	若林邦彦	航海4	180	78	大分雄城台	大分
副将	藤井伸弘	〃 4	176	70	宇治山田	三重
主務	吉永龍也	通信3	172	70	高知	高知
艇指揮	若林邦芳	航海4	180	78	大分雄城台	大分
艇長	藤井伸弘	〃 4	176	70	宇治山田	三重
1	葛西正記	〃 4	177	68	滝川	北海道
2	吉永龍也	通信3	172	70	高知	高知
3	柳田誠治	航海4	170	69	八幡	福岡
4	山地哲也	機関4	177	69	広島皆実	広島
5	相馬淳	2	182	68	上田	長野
6	山田多津人	航海4	171	69	長野	〃
7	松末武史	〃 3	173	73	延岡東	宮崎
8	君島幸二	機関3	177	78	金沢桜丘	石川
9	野間清隆	航海3	180	74	広島井口	広島
10	篠崎雅由	〃 4	174	68	松山西	愛媛
11	大久保隆洋	2	172	71	千葉南	千葉
12	尾崎博治	2	173	71	大村	長崎



360度のワイド景観
ロマンがいっぱいミナト神戸

神戸ポートタワー
神戸国際港湾博物館

営業時間午前9時～午後9時
駐車場（有料）
観光バス20台、乗用車80台
レストラン130名収容
団体割引あり

神戸港・中突堤　(391) 6751

鹿児島大学

	氏名	科・学年	身長（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	松浦洋人	生産3	165	60	熊本水産	熊本
副将	大石敬一郎	水産2	178	65	佐世保北	長崎
主務	松本辰朗	〃 2	175	63	隠岐水産	島根
艇指揮	泉田昌広	化学3	180	65	仙台向山	宮城
艇長	興梠竜一	水産3	163	55	倉敷天城	岡山
1	末原裕幸	増殖3	161	55	都城西	宮崎
2	堤信二	水産2	165	62	大分上野ケ丘	大分
3	大石敬一郎	〃 2	178	65	佐世保北	長崎
4	松本辰朗	〃 2	175	63	隠岐水産	島根
5	一色康弘	〃 3	165	65	〃	〃
6	町頭芳朗	〃 3	176	64	鹿児島水産	鹿児島
7	山崎賢	航海3	175	67	伊那弥生ケ丘	長野
8	松浦洋人	生産3	165	60	熊本水産	熊本
9	江藤達治	水産3	173	64	別府鶴見ケ丘	大分
10	高野幸徳	〃 3	180	70	東福岡	福岡
11	溝ノ上敏朗	化学3	165	55	甲陵	鹿児島
12	小薗光弘	増殖3	170	59	倉敷天城	岡山
補	坂東宣知	水産2	170	65	高鍋	宮崎
補	伊藤秀昭	〃 2	176	70	安房水産	千葉
補	竹之内洋一郎	〃 2	181	69	大分上野ケ丘	大分
補	植田薫	〃 2	180	66	別府鶴見ケ丘	大分

大阪商船三井船舶㈱神戸支店
〒650 神戸市中央区海岸通5
☎（078）391—8001（代）

川崎汽船株式会社
本社 〒650 神戸市中央区海岸通8 神港ビル
☎（078）391—8151（大代）

ジャパンライン㈱神戸支店
〒650 神戸市中央区東町113—1 大神ビル
☎（078）391—7551

神奈川歯科大学

	氏名	科・学年	身長（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	小川祐司	歯学部5	172	60	広	広島
副将	宮内秀和	〃 5	173	70	沼津東	静岡
主務	菊田泰生	〃 4	173	68	日大三島	〃
艇指揮	小川祐司	〃 5	172	60	広	広島
艇長	林田喜利人	〃 3	172	80	松陽	神奈川
1	平野淳	〃 4	178	72	大田原	栃木
2	西村隆之	〃 4	168	65	金沢	神奈川
3	青木宏和	〃 2	175	80	厚木	〃
4	水川秀一郎	〃 5	169	65	桐朋	東京
5	山本正浩	〃 2	172	62	一橋	〃
6	篠塚和明	〃 4	180	66	市川学園	〃
7	杉原昌実	〃 4	173	70	小山台	〃
8	菊田泰生	〃 4	173	68	日大三島	静岡
9	岩崎良彦	〃 6	180	75	甲南	鹿児島
10	宮内秀和	〃 5	173	70	沼津東	静岡
11	井野智	〃 2	176	65	秀明	東京
12	斉藤功	〃 2	168	61	甲府第一	山梨
補	竹腰雅敏	〃 1	171	60	清瀬	東京
補	橋本和喜	〃 6	165	58	日大日吉	神奈川
補	近藤勝則	〃 6	172	62	佐野	栃木
補	佐藤宏	〃 2	176	65	七里が浜	神奈川

昭和海運㈱神戸支店

〒650 神戸市中央区浪花町27　興銀ビル

☎（078）331—3301（代）

日本郵船㈱神戸支店

〒651 神戸市中央区浜辺通２—１—30

三宮国際ビル

☎（078）232—9710（総務課）

山下新日本汽船㈱神戸支店

〒650 神戸市中央区栄町通２—４—14　日栄ビル

☎（078）332—2241（ダイヤルイン）

水産大学校

	氏名	科・学年	身重（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	林　泰史	漁業3	179	75	瓊浦	長崎
副将	遠藤文則	増殖3	170	66	日比谷	東京
主務	手塚健一	製造3	170	70	伊志田	神奈川
艇指揮	後藤良一	〃 2	178	75	大分鶴崎	大分
艇長	遠藤文則	増殖3	170	66	日比谷	東京
1	倉重健二	漁業3	173	64	竹原	広島
2	植野孝顕	製造3	177	67	佐賀西	佐賀
3	森下修一	〃 2	178	71	堺東	大阪
4	高田茂弘	増殖2	179	76	桜塚	〃
5	竹内和樹	漁業2	180	77	熊本西	熊本
6	馬込和幸	機関2	170	63	八幡	福岡
7	林　泰史	漁業3	179	75	瓊浦	長崎
8	高田智久	製造3	175	73	長久手	愛知
9	星野龍雄	機関2	177	76	東灘	兵庫
10	高　彰吾	製造3	175	67	阪南	大阪
11	中村　肇	機関3	173	63	能生水産	新潟
12	手塚健一	製造3	170	70	伊志田	神奈川
補	尾崎和人	漁業2	180	75	五領ケ台	〃
補	財津浩彰	機関2	167	57	水産	福岡
補	育藤　高	漁業2	175	65	荻窪	東京

東灘区小路三和市場東　☎ 411—8740

くすりと化粧品　DPE
日本体質改善指導協会正会員
漢方薬保険調剤
石　川　薬　局
資生堂・マックスファクター・コーセーチェインストア
東灘区本山南町２丁目２—19
（三和市場・東入口前）
TEL　411—0657

爽やかな酔心地　キリンビール!!
男なら飲ろう　さつま白波!!
青木　丸一屋
TEL 411—9452

TEL (078) 453—6937

電気通信大学

	氏名	科・学年	身長（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	川崎宏祐	電波通信 3	169	58	高知北	高知
副将	中原威	通信工学 3	179	68	戸塚	神奈川
主務	菅野雅彦	〃 3	183	64	調布南	東京
艇指揮	川崎宏祐	電波通信 3	169	58	高知北	高知
艇長	菅野雅彦	通信工学 3	183	64	調布南	東京
1	川本廣行	電波通信 2	170	55	大島南	〃
2	中原威	通信工学 3	179	68	戸塚	神奈川
3	長束正彦	電子工学 1	170	65	小金井工業	東京
4	小林昌明	通信工学 3	165	55	永山	〃
5	早川健一	機械工学 3	174	62	小名浜水産	福島
6	前田光浩	〃 3	173	70	片倉	東京
7	若生八男	電波通信 2	170	55	市ケ尾	神奈川
8	稲葉秀樹	〃 2	163	70	石巻	宮城
9	鈴木富士雄	電子工学 2	170	60	小平西	東京
10	南雲宏行	〃 2	172	67	新潟西	新潟
11	吉沢俊久	〃 3	180	60	大宮武蔵野	埼玉
12	野路幸弘	電波通信 2	168	68	荏田	神奈川
補	森井健	電波情報 1	172	58	姫路東	兵庫
補	皆上丈治	〃 1	165	58	野庭	神奈川
補	舘野智巳	〃 1	168	50	小金井工業	東京
補	永尾治義	〃 1	173	63	東工大付属	〃
補	川端康央	機械工学 1	165	53	大手前高松	香川
補	加治輝久	電子工学 1	171	61	館	東京

社団法人

日本船主協会

阪神地区船主会

議長 内田 勇

神戸市中央区明石町32（明海ビル）

東海大学海洋学部

	氏名	科・学年	身長（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	森丘貴宏	水産開発4	176	70	東海大相模	神奈川
副将	高田雅之	海洋土木4	172	63	本庄北高	埼玉
主務	森川茂樹	〃 3	176	70	新宮	福岡
艇指揮	中島博治	航海工学4	165	58	報徳学園	兵庫
艇長	箱田弘幸	〃 4	168	57	東海大相模	神奈川
1	鹿島聖峰	〃 3	163	58	玉川学園	〃
2	若林元司	〃 3	163	53	東海大相模	〃
3	高橋樹男	水産増殖3	167	60	安房水産	千葉
4	林秀明	海洋土木3	165	68	東海大相模	神奈川
5	三浦和造	航海工学3	172	61	新潟一高	新潟
6	大石善之	〃 3	170	67	駿台学園	千葉
7	浅田正史	海洋科学3	178	68	猪名川	兵庫
8	松村由美	航海工学3	179	76	崇徳	福岡
9	森川茂樹	海洋土木3	176	70	新宮	〃
10	山辺裕史	航海工学4	172	64	函館西	北海道
11	甲斐雅生	〃 4	166	57	明大付属中野	神奈川
12	上松透	〃 4	167	55	武蔵ケ丘	東京
補	高田雅之	海洋土木4	172	63	本庄北高	埼玉
補	森丘貴宏	水産開発4	176	70	東海大相模	神奈川

内海水先人会

会長 本郷壽茂

本部 〒650 神戸市中央区波止場町5番4号 中突堤中央ビル4階
電話神戸（078）391—7191（代）
ファックス（078）391—7642
テレックス 5623—011

支部 〒801 北九州市門司区東港町6番7号
電話（093）332—7191（代表）
ファックス（093）332—7195
テレックス 7153—03

東京商船大学

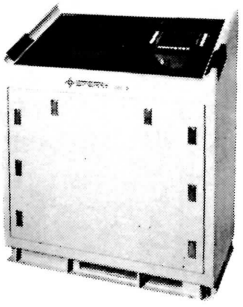
	氏名	科・学年	身長（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	高村謙二	機関4	168	64	三国	福井
副将	佐藤誠	〃 4	165	61	千歳ケ丘	東京
主務	山澤金広	航海4	176	69	西尾東	愛知
艇指揮	高村謙二	機関4	168	64	三国	福井
艇長	土橋一浩	航海3	174	70	武生	〃
1	光永芳朗	運送4	165	63	鹿児島中央	鹿児島
2	井戸清	〃 3	170	67	宇和島東	愛媛
3	木田亮	航海3	165	65	船橋	千葉
4	有村英浩	運送3	172	73	ラ・サール	鹿児島
5	福田雄二	航海4	171	75	札幌開成	北海道
6	田辺茂樹	〃 3	173	72	生野	大阪
7	塩沢泰三	〃 3	175	75	藤枝東	静岡
8	山澤金広	〃 4	176	69	西尾東	愛知
9	松崎範行	機関3	169	68	苫小牧東	北海道
10	高橋力	航海4	173	63	高島	東京
11	佐藤誠	機関4	165	61	千歳ケ丘	〃
12	丸山武彦	航海3	167	59	清水南	静岡
補	磯崎研介	〃 2	177	79	江北	東京

安全航行に欠かせない

衝突予防援助装置 CAS-Ⅱ

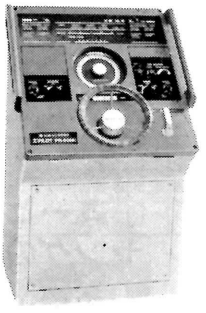
省燃費に貢献する

オートパイロットPR—5000



先進技術でリードする

東京計器の一製品です



東京計器

〒605 神戸市中央区明石町18—1
（泰和ビル）
TEL(078)391—6711

営業品目 レーダー、衝突予防援助装置、ジャイロコンパス
オートパイロット、エンジンモニター、消火装置、電気防食装置

東京水産大学

	氏名	科・学年	身長（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	尾谷有彦	漁業生産 4	168	65	阿倍野	大阪
副将	長崎勝康	水産養殖 4	176	75	青森	青森
主務	近藤基裕	〃 4	179	76	刈谷	愛知
艇指揮	荒川浩司	漁業生産 4	201	103	国学院	東京
艇長	神部充	食品生産 4	149	49	本郷	〃
1	岩崎宏明	漁業生産 4	168	65	千歳	〃
2	前田昌和	海洋環境 3	165	63	伊勢	三重
3	尾谷有彦	漁業生産 4	169	65	阿倍野	大阪
4	松本祥司	海洋環境 4	178	72	福知山	京都
5	中西寛文	漁業生産 3	173	68	豊岡	兵庫
6	中別府宗弘	食品生産 3	178	75	倉敷南	岡山
7	長崎勝康	水産養殖 4	176	75	青森	青森
8	吉田彰	漁業生産 4	174	70	中村	愛知
9	近藤基裕	水産養殖 4	179	76	刈谷	〃
10	鈴木隆雄	海洋環境 4	175	70	成章	〃
11	大村昌哉	漁業生産 3	176	70	横浜平沼	神奈川
12	平木高広	〃 4	167	65	柏崎	新潟
補	浅利綱志郎	食品生産 3	175	70	鹿沼	栃木
補	谷内利昭	漁業生産 3	174	75	常滑北	愛知
補	小保方享	水産養殖 2	173	69	石山	滋賀
補	徳重雅彦	海洋環境 2	176	70	薬園台	千葉

めし お酒
一萬（いちまた）
神戸市東灘区深江北町４丁目11—12
東灘マンション１Ｆ　電話(078)452—9857

＊レコード・ミユージックテープ・楽器＊
トミヤレコード店
阪神深江ダイエー下、ＴＥＬ(451) 2698

コーヒー　230 YEN
ヤングの集う店
商船大生につき
コーヒー210 YEN
コーヒー & スナック
ビンズ
TEL 452—2984

酒類・調味料
陸前屋（りくぜんや）
電話（078）453—1111㈹
神戸市東灘区本山南町１丁目１番１号

長崎大学水産学部

	氏名	科・学年	身長（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	川畑　厚	海洋生産 4	165	70	福島	宮崎
副将	清田光晴	〃 4	170	70	川西緑台	兵庫
主務	苗村州幸	〃 2	201	80	東大津	滋賀
艇指揮	吉冨猛志	食糧 4	180	80	長崎西	長崎
艇長	安藤浩美	漁業 4	180	100	都立西	東京
1	川畑　厚	海洋生産 4	165	70	福島	宮崎
2	高木征教	漁業 2	152	59	宮崎大宮	〃
3	志々目秀男	〃 2	165	65	佐世保南	長崎
4	清田光晴	海洋生産 4	170	70	川西緑台	兵庫
5	苗村州幸	〃 2	201	80	東大津	滋賀
6	高木　哲	食糧 3	175	65	玉名	熊本
7	松島浩史	海洋生産 4	170	65	青雲学園	長崎
8	里川寛成	食糧 3	180	60	長崎北	〃
9	今井哲也	漁業 2	185	75	荒尾	熊本
10	中屋新二	〃 2	185	75	宇和島水産	愛媛
11	福田隆弘	食糧 3	165	55	佐世保北	長崎
12	宮川卓也	〃 2	175	70	長崎北	〃
補	沖　博之	海洋生産 2	160	60	伝習館	福岡

KATO LINE

魅惑の瀬戸内海航路。
くつろぎの船旅!!

■時刻表　〈のりば〉大阪弁天ふ頭/神戸中突堤/土庄港/高松港

下り	大阪発	神戸発	土庄着	高松着
夜便	22:00	23:30	4:40	6:00

★高松着5:00から8:00まてこ自由に休息

上り	高松発	土庄発	神戸着	大阪着
夜便	22:00	23:20	4:20	6:00

★大阪着5:00から8:00まてこ自由に休息

■時刻表　〈のりば〉東神戸フェリーセンター/高松東港フェリーセンター

下り/上り		1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	10便
東神戸発	高松東発	1:10	4:30	5:50	9:10	10:20	14:10	15:40	19:00	20:30	23:50
高松東着	東神戸着	5:20	8:40	9:50	13:20	14:30	18:20	19:50	23:10	0:40	4:00

加藤汽船

■旅客定期船のお問い合わせは……
大阪案内所　(06) 572−3031
神戸案内所　(078)331−8532
土庄案内所　(0879) 62−0220
高松案内所　(0878) 51−5211

■シャンボフェリーのお問い合わせは……
神戸フェリーセンター　(078)451−1011
高松フェリーセンター　(0878) 51−3355
大阪案内所　(06) 572−3031
高松案内所　(0878) 51−5211

日本大学

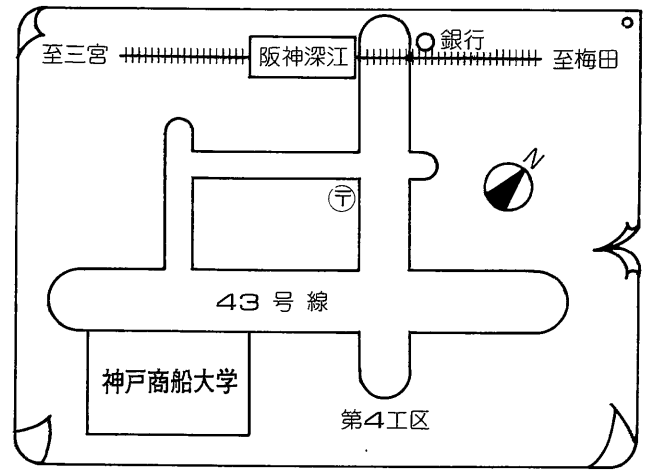
	氏名	科・学年	身長（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	伊藤文幸	拓植4	178	73	青森工業	青森
副将	中野潤	畜産4	175	70	日大豊山	東京
主務	甘糟秀樹	水産4	170	66	逗葉	神奈川
艇指揮	伊藤文幸	拓植4	178	73	青森工業	青森
艇長	甘糟秀樹	水産4	170	66	逗葉	神奈川
1	金嶋典之	農学2	172	72	富岡	群馬
2	佐橋孝典	水産3	173	63	名古屋西	愛知
3	萩原康則	農工4	171	68	志村	東京
4	三浦隆	食工2	174	66	八戸北	青森
5	藤田仁志	水産3	160	58	都立府中西	東京
6	櫻井隆悦	食工4	170	70	不破	岐阜
7	中野潤	畜産4	175	70	日大豊山	東京
8	二川敦	拓植3	172	71	早鞆	山口
9	山上嘉孝	〃 2	166	57	小倉東	福岡
10	谷口雅昭	農学3	168	58	須磨東	兵庫
11	富士本基宣	〃 3	160	56	昭和	愛知
12	田中伸哉	畜産4	170	63	日大	神奈川
補	森山新一	食経2	167	70	浦和市立	埼玉
補	箱崎雄祐	〃 2	169	65	花巻北	岩手
補	武井秀規	農学3	166	60	長野中央	長野

5.26(土) 27(日) 開学祭

無料 プロコン ラブポーション
講　演 キダタロー　＜自動車での御来学はかたくお断りします＞

○深江丸体験航海
○進徳丸一般公開
○野外ステージ
○模擬店 etc.

盛り沢山!!



防衛大学校

	氏名	科・学年	身長（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	山脇　修	電気4	181	77	高知小津	高知
副将	梅田幸靖	〃 4	175	70	徳山	山口
〃	本釜隆博	土木3	180	73	鹿屋	鹿児島
主務	平　啓治	機械4	167	62	田辺	和歌山
艇指揮	山脇　修	電気4	181	77	高知小津	高知
艇長	森　茂也	〃 4	168	60	益田南	岐阜
1	内田雄三	機械4	165	60	宮崎大宮	宮崎
2	平栗浩一	土木4	171	65	都西	東京
3	上西慶明	電気4	169	65	鹿児島中央	鹿児島
4	内藤裕之	機械4	169	65	加古川東	兵庫
5	川崎英洋	電気4	181	72	網走南ケ丘	北海道
6	石原秀治	応用物理4	176	75	防府	山口
7	梅田幸靖	電気4	175	70	徳山	〃
8	本釜隆博	土木3	180	73	鹿屋	鹿児島
9	触井園　淳	電気4	168	62	伊丹北	兵庫
10	大村二郎	機械3	176	65	加古川東	〃
11	南　孝宜	〃 4	166	60	岐阜	岐阜
12	江草　茂	電気3	168	60	大安寺	岡山
補	渡辺剛次郎	応用化学4	173	66	開成	千葉
補	中釜義之	電気3	174	63	加世田	鹿児島
補	西　一昭	〃 4	172	66	佐世保西	長崎
補	大判英之	機械3	167	59	徳山	山口

総合物流会社

山九株式会社

代表取締役社長　中村公三

神戸支店長　井上正彦

主要営業種目

港湾運送事業・海運業・通関業・倉庫業
貨物自動車運送事業（引越作業含む）
建設業並びに工作物加工業
作業並びに工事の請負
プラント輸出並びに梱包業
航空貨物取扱並びに代理店業
物流合理化コンサルティング業

本社事務所

東京都港区三田1丁目4－28
（三田国際ビル）
電話（03）454－3911（大代表）

神戸支店

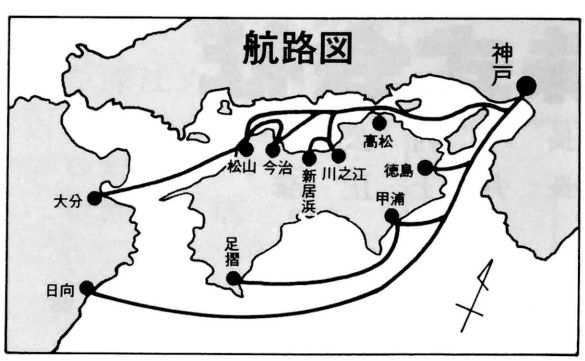
神戸市中央区海岸通2丁目3－10
（万利ビル）
電話（078）321－0391（代表）

三重大学

	氏名	学部・学年	身長（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	土屋　晃	教育3	171	70	丹羽	愛知
副将	可知　隆	水産2	176	69	長久手	〃
主務	金原康之	〃 3	175	59	旭丘	〃
艇指揮	伊藤信一	〃 4	171	63	刈谷北	〃
艇長	田原健志	〃 4	180	64	星陵	兵庫
1	中川浩伸	〃 2	170	55	氷見	富山
2	市川淳	工 2	167	60	豊田南	愛知
3	可知　隆	水産2	176	69	長久手	〃
4	浅井吉文	〃 2	171	67	安城	〃
5	中嶋一郎	〃 3	173	68	今宮	大阪
6	樋田篤司	〃 2	172	67	関西大倉	〃
7	竹尾英紀	〃 3	174	71	皇学館	三重
8	服部洋治	〃 3	170	62	四日市	〃
9	加藤眞治	〃 3	177	67	名古屋北	愛知
10	土屋　晃	教育3	171	70	丹羽	〃
11	金原康久	水産3	175	59	旭丘	〃
12	塩崎隆幸	工 3	170	62	稲沢東	〃
補	吉田　剛	教育2	176	72	四日市	三重
補	糸井伸介	水産2	169	58	網野	京都

四国
九州への海の表玄関

〈毎日10航路28便が発着〉



ホテル
旅館
観光バス
一般旅行
団体旅行
取扱
客船
航空機
食事・弁当
おみやげなど

株式会社神戸フェリーセンター
フェリー観光

☎(078)451−1011（大代表）
☎(078)451−4891（直　通）
神戸市東灘区青木1丁目2番1号

神戸商船大学

	氏名	科・学年	身長（cm）	体重（kg）	出身校	出身県
主将	安福　透	機関4	179	70	西宮南	兵庫
副将	西村和久	航海4	171	60	芦屋	〃
主務	宇佐美茂	〃 4	170	65	花園	大阪
艇指揮	安福　透	機関4	179	70	西宮南	兵庫
艇長	牧野正純	海洋機械3	168	66	岡山芳泉	岡山
1	山上　清	機関4	175	68	三島	大阪
2	上野忠幸	原子動力3	171	68	津久見	大分
3	山六信司	航海2	168	65	阪南	大阪
4	宇佐美茂	〃 4	170	65	花園	〃
5	竹中英史	〃 2	178	72	高槻南	〃
6	吉田浩平	輸送科学3	175	70	市立西宮	兵庫
7	野見山篤志	原子動力3	173	65	新宮	福岡
8	森脇利統	機関3	183	76	東灘	兵庫
9	橋本正裕	〃 4	171	62	長崎西	長崎
10	山崎裕司	〃 2	175	65	五条	奈良
11	西村敏正	〃 2	174	64	姫路南	兵庫
12	西村和久	航海4	171	60	芦屋	〃
補	山本孝之	〃 3	176	68	富田林	大阪
補	重留一昭	機関2	170	63	加世田	鹿児島
補	今井周二	〃 2	179	74	島上	大阪

レースの手引

本大会に使用される艇は長さ９ｍ12人漕ぎのカッターである。救命艇として使用されるものであるが、一般のそれは艏艉同型であるのに対し、艉を切落して外観は普通の舟艇と変わりない。外板鎧張りの木製で、オール12本（各々長さ約4.3ｍ、握りの直径7.6　、重さ10ないし15㎏である）マスト、セール等の艤装品を備え帆走も可能である。漕手は Crew と呼ばれ、艇尾より艇首に向かって、右側の者が１番、同じく左側の者が２番、以下交互に３・４～11・12番と続き、１、２番を Bowmen、11、12番を Strokemen と称している。Strokemen は撓漕のピッチを加減する任務を持つ。艇尾で舵を握るのが艇長で指揮号令をかけ指揮するのが艇指揮である。艇指揮は艇のすべての指揮を行ない船長に相当する。

レース距離は折返し2,000ｍの直線コースで行なう。各艇の艇首が一直線に並んだ時、号砲の信号をもってスタートし、スタートラインより1,000ｍの所に設置された各コースごとの回頭旗を、艇をこれに接触させずに左回り（反時計回り）に回頭して帰ってくる。即ちスタートラインがそのままゴールラインでゴールは艇首がゴールラインに達した時とする。予選は各グループ４または５チームで実施する。

各グループの優勝チームおよび敗者復活戦で１位および２位となった計５チームによって最後に優勝戦が行なわれる。レースはいずれも時間的ずれによる海況の変化等の影響のためにタイムレースでなく着順位である。ピッチ（１分間に漕ぐ回数）は大体30前後であるが、各チームとも漕法の研究を重ねているので必ずしも一定ではなく、それぞれ特色のある漕法によるピッチを持っている。レース所要時間は10分余であるが、しかし救命艇という性質上、いかなる荒海でもレースは行なわれ、そのような場合には30分にも及ぶことがある。カッターレースは10分余の間、一瞬といえども息を抜くことを許されず、しかもクルー全員の呼吸が完全に一致しなければならない。レースの見所は、ピッチをいくらに定めるか、スタートダッシュ、回頭、ラストスパートの巧拙、風浪、海潮流の対策、利用の巧拙等たゆまぬ練習、シーマンシップを完全に身につけた者が初めて克服できる実技を兼ねた、最も豪快な海のスポーツである。

審　判　規　則（昭和56年５月31日改正）

1　使用艇、オールおよびコースはレースの都度抽選により決定する。

2　スタート

(1)　各艇は指定の時刻、コース順に従い、スタートラインに整列する。

(2)　５分前をマイクにより通達スタートブイにつく。ブイにつき用意が完了したら艇長は陸上の審判員に白旗を直立し合図する。

(3)　スタート用意：号笛短声連続、手旗２原画、号笛長一声手旗頭上より一回転する。

(4)　スタート：頭上の手旗を垂直に振下すと同時に号砲を打つ。

3　審判長、審判員がスタートを不完全と認めたときは、直ちにレースを中止せしめ、スタートラインに呼び返す。

諸信号、審判艇コース横断。

4　スタートにおける号令前の飛び出しおよび艇の事故によるスタートの遅速等により正常なスタートができないときはスタートをやり直すが、２回目に正常なスタートを行なわなかった艇は、それが１回目と同一艇であると否とにかかわらずその艇は失格とする。

5　回頭は左回頭とする。回頭は指定の回頭旗を回頭するものとし、他の回頭旗を回頭した場合および回頭旗に艇またはオールの一部でも接触した場合は失格である。

6　ゴール：艇首が規定のゴールラインに入った順序をもって順位とし順序は審判員が判定する。

7　同着の場合は追込艇の勝とする。

8　ゴールイン時のスタートブイタッチは失格としない。

9　各艇は自己のコースを航行し、もしこれを誤って他の艇に接触その他下正行為があったと審判員の認めたときには失格とする。

10　レース中のコースにおける障害、自艇の故障などは他艇の不正な接触を除く他各艇自らこれを忍ぶべきものとする。しかし審判長の判断によりこの限りでないときもある。

11　レースに関する異議申立などはすみやかに艇指揮がこれを行ない、審判長が裁決する。

12　オールは予備２本を積み自由に使用してよい。

13　補欠は２名以内自由に交替できる。

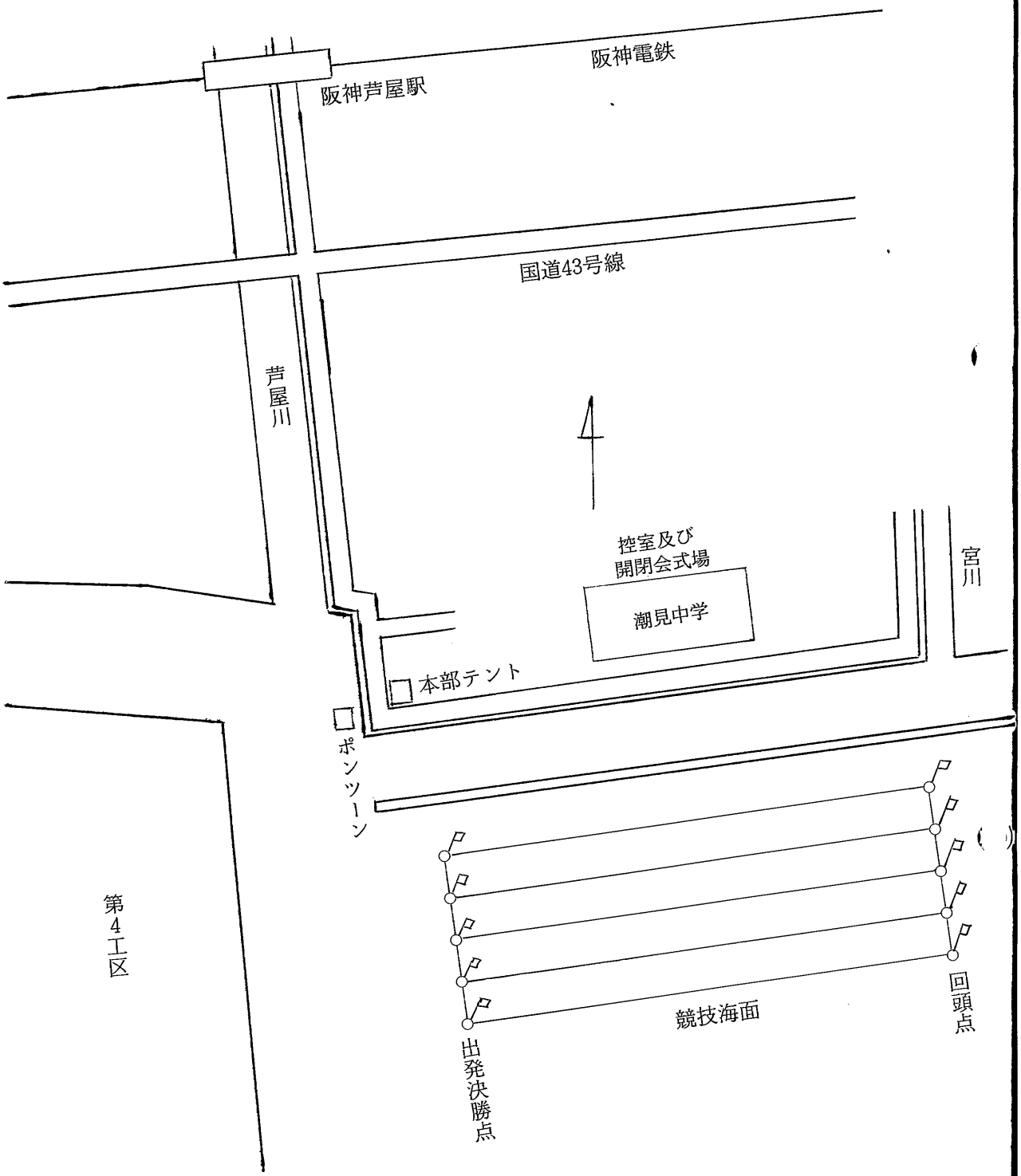
14　オールは流したままゴールインしてよい。

15　本審判規則における失格とは当該レースのみに関するものであり、その成績は当該レースの最下位とみなす。

天候　　風向　　風速　　波浪

時　刻	種　目	コース	校　名	艇	着順	タイム
0900	開　会　式					
0950	予選第1レース	1				
		2				
		3				
		4				
		5				
1035	予選第2レース	1				
		2				
		3				
		4				
		5				
1120	予選第3レース	1				
		2				
		3				
		4				
抽　選　・　昼　食　・　休　憩						
1310	敗者復活レース	1				
		2				
		3				
		4				
		5				
1355	順位決定レース	1				
		2				
		3				
		4				
		5				
1440	決勝レース	1				
		2				
		3				
		4				
		5				
1530	閉　会　式					

会 場 附 近 略 図


阪神電鉄
阪神芦屋駅
国道43号線
芦屋川
控室及び
開閉会式場
潮見中学
宮川
本部テント
ポンツーン
第4工区
競技海面
出発決勝点
回頭点

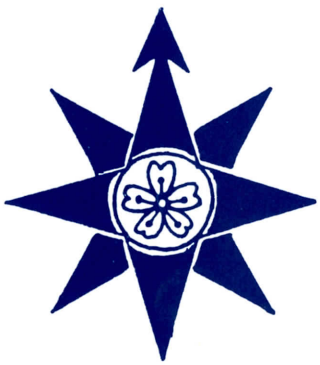
過去の成績

回	年月日	場所	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	32.6.23	東京	東京水産大 11−34.3	東京商船大 11−42.8	神戸商船大 12−08.9	防衛大 12−15.4	水産大 12−08.8	海保大 12−17.5	鹿児島大 12−23.5	三重大 12−56						
2	33.5.25	神戸	東京水産大 13−16	水産大 13−18	東京商船大 13−34	防衛大 13−44	神戸商船大 14−27.2	海保大 14−34.1	鹿児島大 14−18.1	長崎大 14−52.8	三重大 15−02.6	海技大 15−31.2				
3	34.6. 7	呉	水産大 11−35.6	海保大 11−36.3	東京水産大 11−52.7	防衛大 12−03.6	東京商船大 11−53.4	神戸商船大 12−08.5	三重大 12−15.7	幹候校 12−05.3	海技大 12−37.8	長崎大 12−58.1	鹿児島大 13−25.6			
4	35.6. 5	横須賀	神戸商船大 13−07.2	水産大 13−16	海保大 13−17.6	防衛大 13−27.7	東京水産大 13−19.8	三重大 13−23.2	東京商船大 13−31.5	鹿児島大 13−52.2	長崎大 14−00	日本大 16−26.1				
5	36.5.28	神戸	東京水産大 16−23	水産大 17−13	三重大 17−26.6	海保大 17−29.9	神戸商船大 17−02.6	鹿児島大 17−32.8	東京商船大 17−55.3	防衛大 17−42.9	長崎大 2	日本大 19−33.4	海技大 20−52.4			
6	37.5 27	館山	東京商船大 12−17	防衛大 12−27	水産大 12−53	三重大 13−01	東京水産大 12−35	神戸商船大 12−41	長崎大 13−23	海保大 12−50	鹿児島大 13−03	日本大 13−21				
7	38.5.19	呉	東京水産大 11−31.1	海保大 11−33.3	神戸商船大 12−06.6	三重大 12−13.5	防衛大 11−41.1	東京商船大 11−45	水産大 11−45.7	長崎大 12−24.3	日本大 12−24.3	鹿児島大 12−30.2	海技大 13−13.5			
8	39.5.10	館山	神戸商船大 10−23	海保大 10−29.4	東京商船大 10−32	防衛大 11−04	東京水産大 10−31.6	三重大 10−44	鹿児島大 11−14.7	水産大 10−45.4	長崎大 10−45.8	海技大 11−23	日本大 11−31.7			
9	40.5.16	神戸	神戸商船大 11−34.8	防衛大 11−40	水産大 11−41.4	海保大 11−52.0	東京水産大 11−41.8	鹿児島大 11−47	三重大 11−50.6	東京商船大 11−44.6	長崎大 12−03.8	日本大 12−03.8	海技大 12−49.8			
10	41.5.15	三笠沖	海保大 10−34.3	防衛大 10−45	三重大 10−55.3	日本大 11−11.2	神戸商船大 11−25.5	水産大 11−30.4	東京水産大 12−18.0	東京商船大 11−21.5	鹿児島大 11−24.2	長崎大 11−51.4	海技大 12−03.3			
11	42.5.14	呉	防衛大 11−31.3	海保大 11−33.5	三重大 11−47.8	東都商船大 11−54.4	神戸商船大 11−44.8	鹿児島大 11−46.1	水産大 11−47.5	長崎大 11−57.7	東京水産大 11−57.8	日本大 12−25.4	海技大 12−34.0			
12	43.5 19	館山	防衛大 10−50.2	神戸商船大 11−05.2	海保大 11−10	東京商船大 11−11	鹿児島大 11−17.6	三重大 11−31.2	長崎大 11−15.7	日本大 11−31	水産大	海技大 12−17	(東京水産大)			
13	44.5.23	呉	防衛大 11−34.0	東京水産大 11−46.1	海保大 11−52.6	三重大 12−03.6	長崎大 11−46.1	鹿児島大 12−05.4	海技大 12−22.1	神戸商船大 12−32.7	水産大 12−48.9			12		
14	45.5.17	富浮	防衛大 12−06.0	長崎大 12−16.8	海保大 12−34.4	日本大 14−16.1	東京商船大 14−30.4	鹿児島大 14−38.2	水産大 14−54	東京水産大 15−08.0	海技大 15−11	神戸商船大 15−29	三重大 15−44	電通大 19−11.4		
15	46.5 16	西宮沖	防衛大 11−45	神戸商船大 12−12.9	鹿児島大 12−36.4	長崎大 13−42.4	東京商船大 13−09	日本大 13−21.7	東京水産大 12−27.8	水産大 13−00.7	海保大 13−06.3	三重大 13−14.0	海技大 14−59.8	神奈川歯大 19−25.3	13	
16	47.5.21	馬堀	防衛大 11−01.3	海保大 11−04.1	神戸商船大 11−16.1	鹿児島大 11−17.1	三重大 11−30.7	長崎大 11−31.1	東京水産大 11−31.1	水産大 11−55.2	東京商船大 11−30.4	日本大 11−51.0	海技大 12−00.6	電通大 13−08.5	神奈川歯大 13−41.6	
17	48.5.26	呉	海保大 11−37.6	東京水産大 11−50.1	東京商船大 11−50.8	長崎大 11−65.5	水産大 11−52.3	三重大 11−58.9	神戸商船大 11−33.9	防衛大 11−43.9	鹿児島大 12−15.4	日本大 12−30.9	海技大 12−56.4			
18	49.5.19	館山	長崎大 11−26.4	海保大 11−40	水産大 11−50	神戸商船大 11−54.2	防衛大 12−04.3	東京水産大 11−42.6	鹿児島大 11−54.2	東京商船大 12−18.7	三重大 12−28	日本大 12−39.1	海技大 12−38.1	電通大 13−23.4	神奈川歯大 13−38.1	
19	50.5 18	富浦	神戸商船大 11−18.1	防衛大 11−28	東京水産大 11−443	海保大 12−03.5	長崎大 11−46	鹿児島大 11−52.9	日本大 12−06.2	水産大 11−59.2	海技大 12−10.6	神奈川歯大 13−19.4	三重大 15−51.9			
20	51.5.16	芦屋沖	神戸商船大 11−05.4	長崎大 11−10.2	東京水産大 11−11.3	海保大 11−17.6	鹿児島大 11−26.0	日本大 11−38.6	水産大 11−44.8	三重大 11−52.6	防衛大 11−41.4	東京商船大 12−01.2	神奈川歯大 12−17.8	電通大 12−26.9	海技大 12−49.5	14
21	52.5.29	馬堀	海保大 10−13.2	神戸商船大 10−16.4	防衛大 10−25	鹿児島大 10−45.8	水産大 10−48.5	長崎大 10−31	東京水産大 11−05	東海大 11−45.0	東京商船大 10−42.8	三重大 11−16	日本大 11−29.3	神奈川歯大 11−30.8	電通大 11−40	海技大 13−05.4
22	53.5.21	呉	海保大 11−01.3	水産大 11−12.1	神戸商船大 11−21.2	防衛大 11−23.8	長崎大 11−31.5	東京水産大 11−57.7	鹿児島大 12−19.6	東京商船大 12−21.1	三重大 12−01.4	海技大 12−07.7	東海大 12−11.1	神奈川歯大 12−24.9	電通大 13−12.5	
23	54.5.20	江田島	長崎大 12−13.1	神戸商船大 12−21.9	防衛大 12−25	海保大 12−30	東京水産大 12−38.4	東海大 12−39.4	水産大 12−47.2	三重大 12−57.2	東京商船大 13−28.8	海技大 12−48.5	鹿児島大 13−10 4	神奈川歯大 13−43.6	電通大 14−18.2	日本大 13−28.5
24	55.5.18	芦屋沖	東京水産大 11−17.1	鹿児島大 11−43	水産大 11−45.2	長崎大 11−53.5	海保大 11−55	東京商船大 11−46.5	日本大 11−59.1	防衛大 11−59.3	神戸商船大 12−08.1	東海大 12−12.4	海技大 12−56.8	神奈川歯大 13−16.4	電通大 13−26.8	
25	56.5.31	馬堀	東京水産大 11−00.7	日大 11−16.5	神戸商船大 11−16.9	防衛大 11−17.1	水産大 11−20.3	鹿児島大 11−23 6	東京商船大 11−36.4	第崎大 11−42.3	海保大 11−39.6	東海大 12−30	三重大 12−31.6	神奈川歯大 12−34.2	海技大 12−46.2	電通大 12−49.2
26	57.5 17	呉	海保大	東京水産大	防衛大	東京商船大	鹿児島大	神戸商船大	水産大	日本大	長崎大	東海大	海技大	神奈川歯大	電通大	
27	58.5.29	馬堀	防衛大 10−53.6	東京商船大 11−05.6	海保大 11−10.4	神戸商船大 11−05.	日本大 11−33.2	鹿児島大 11−12.1	長崎大 11−15.4	東京水産大 11−19.0	水産大 11−21.0	水産大 11−23.2	海技大 11−50.8	東海大 12−01.2	神奈川歯大 12−45.0	電通大 12−58.2

優勝タイム　ベスト5

1　海保大　10−13.2　第21回
2　神戸商船大　10−23　第8回
3　海保大　10−34.3　第10回
4　防衛大　10−50.2　第12回
5　防衛大　10−53.6　第27回

（注）第1回〜2回は1海里レース
3回以降は2,000ｍレース



神戸商船大学